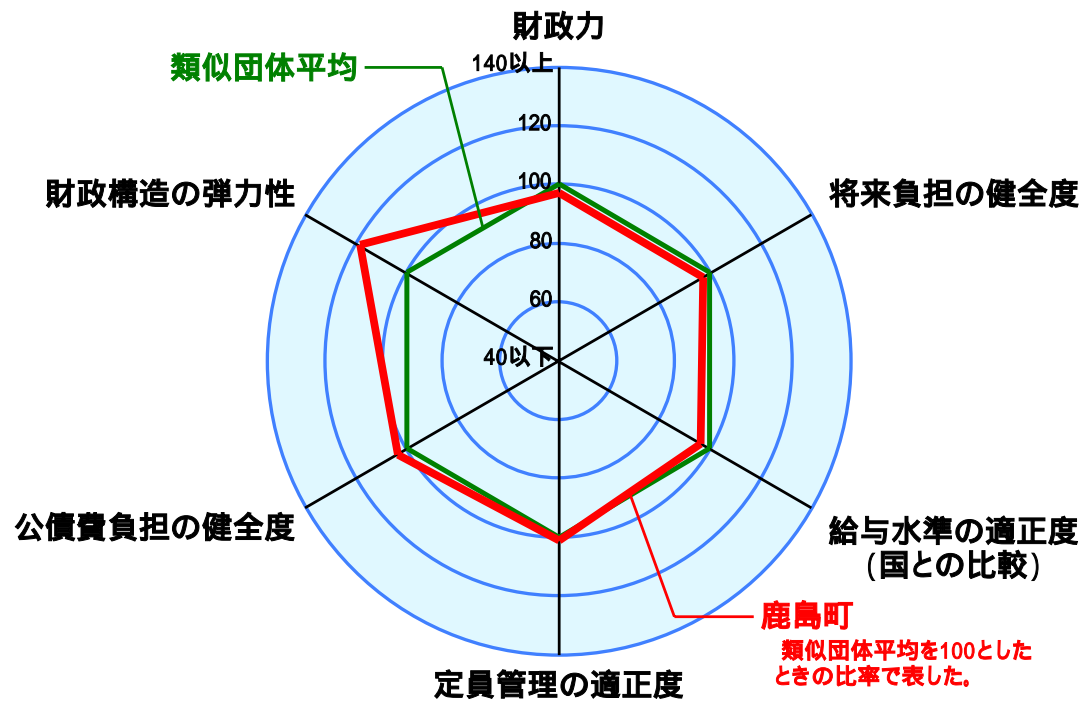
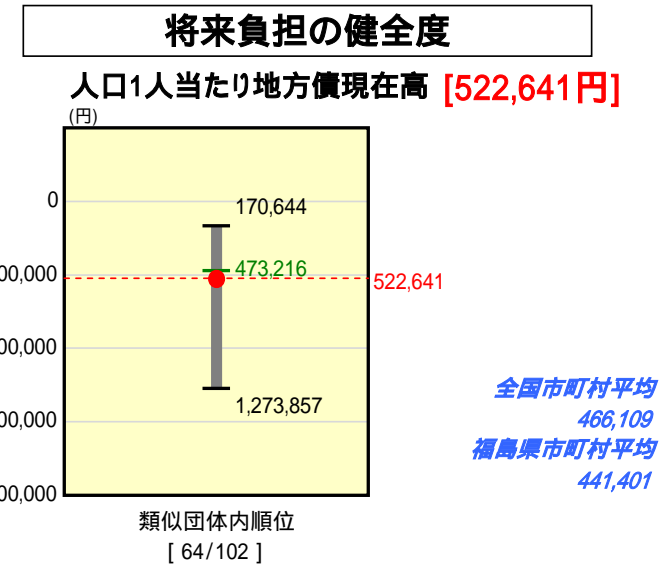
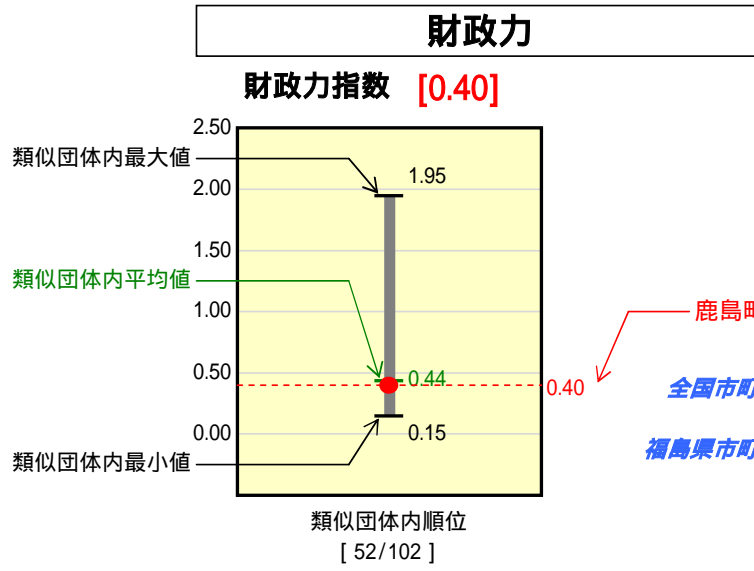


市町村財政比較分析表(平成16年度決算)

福島県 鹿島町

人口	12,476人(H17.3.31現在)
面積	108.06 km ²
歳入総額	5,749,497千円
歳出総額	5,164,261千円
実質収支	535,713千円



類似団体とは、人口および産業構造等により全国の市町村を88のグループに分類した結果、当該団体と同じグループに属する団体を言う。

分析欄

財政力指数: 類似団体平均値を下回っているが、ここ3年間で微増ではあるが連続した伸びを見せており、H14(0.39)、H15(0.40)、H16(0.41)で平均0.40となっている。平成14年度より取り組んでいる町税等収率向上特別対策事業の成果(収率 H14(93.9%)、H15(94.6)、H16(94.7))等の取組を通じて、財政基盤の強化に努める。

経常収支比率: 今年度は、77.5%で前年度74.9%より2.6%増となり準警戒エリアの75%を上回った。主な要因は、地方税2.5%の減、扶助費11.5%増などとなっている。今後の対策として、財政構造の硬直化にならないよう人件費など義務的経費の削減を図る必要がある。

起債制限比率: 今年度は7.8%で前年度8.1%より0.3%減となっている。類似団体平均を下回っているものの次年度以降増加が予想される。今後は、起債上限枠を設定し、起債依存型の事業実施にならないよう財政運営に努める。

人口1人当たり地方債現在高: 今年度末の地方債現在高は6,520,464千円で前年度末6,022,091千円より498,373千円(8.3%)の増となっている。町民1人当たりの額は522,641円で類似団体平均を上回っており、後年度負担を軽減するためにも新規地方債を抑制し将来の財政が硬直化しないよう健全化を図る。

ラスパイレス指数: 特別昇給の適用及び高齢職員の昇給基準の相違等が要因となり、前年度に比べ0.4ポイント上回る結果となっている。しかし、県平均よりも低い水準にあり、これまでの給与制度の適正化に努めてきたことが思慮される。

人口1,000人当たり職員数: 当町の定員管理の適正人員は93人で5人超過している。地方分権に伴う事務の権限委譲や情報公開制度などによる行政に対する需要が増大する中増員要素が多くあるが、職員の適正かつ効率的な配置、新規事業の重点選別主義に基づき民間委託など町行政改革大綱に沿った形でさらなる適正化に努めていく。

